

2018 年度の活動報告

日本発達心理学会第 30 回大会のラウンドテーブル「自己調節方略のライフコース」を計画していたが、本務校の会議日程と重なることが判明したため、本年度は、実施しなかった。

分科会メンバーの竹村明子先生（仁愛大学）との共同発表を International Convention of Psychological Science (Paris, March 7-9, 2019)で行った。